
価値感の違いって怖い

普通のシー様（冷凍済み）

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

価値感の違いって怖い

【コード】

N2420Q

【作者名】

普通のシー様（冷凍済み）

【あらすじ】

価値感の違いって怖い

例えばオイラの母親って妊婦時期に姑に働かされたのね。

重い荷物を持たされたり普通の人ができる仕事してた。

妊娠中毒症でシンドイ思いをしていて、医者から止められていいただけど、姑は絶対に理解を示さなかった。

なぜなら姑世代は妊婦が働くの常識だったし、姑自身は健康だったから病人の気持ち判らない。病人が身近にも居なかったし健康と言う概念に関して無頓着だったのね。

だから姑は老後、糖尿病になっても対策をしようとせず、悪化するだけ悪化して苦痛の中で死んでいった。

オイラの母親は、その死に行くザマを見るまで姑をずっと恨み続けてたのだけど、アホだと思うね。

労働が嫌ならその気持ちを主張すれば良かったのにとと思う。

そうすれば、オイラも親の愚痴を聞かされて無駄な時間を消費しなくて済んだ。

なぜ、嫌な事を嫌だと言えないのか理解に苦しむ。

我慢するべきか否か頑張るか否かを無能な愚民が判断して良い訳が無い。

ましてや一人で考えて決断するなんて馬鹿としか言いようがない。

他にも親には沢山の愚痴を聞かされた

例えば親の友人からの頼みごと。

友人は引越しを手伝ってくれと頼んでくるのだが、嫌なのに断れなかつたそう。

全く意味が判らない。

他にも統合失調の人が友人に居てるのだけど電話が深夜にかかってくる。

寝ている時間に電話をかけるKYな人もおかしいけど、その事に対してKYな友人に何を言う訳でも無くスルーしてあしらってた。

スルーしてあしらっているにも関わらず、オイラにそのKYな人について愚痴を語り、おいらの貴重な時間を消費させる。

他人であるKYな友人よりも身内であるオイラを犠牲するなんて、おかしい事である。

だからさつきその事を親に言ってみたのね、そして包丁で刺されそうになった。

価値感の違いって怖いね。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2420q/>

価値感の違いって怖い

2011年1月25日23時23分発行